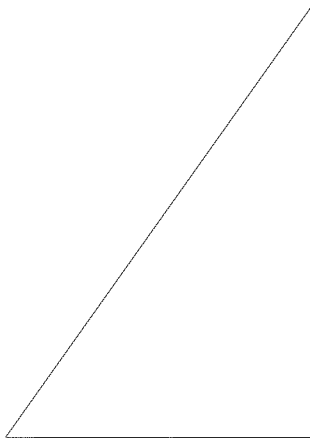

個別問題編

問題1 貸借対照表のひな型

ランク 標準時間
A 3分

次の貸借対照表のひな型を完成させなさい。

貸 借 対 照 表			
〇〇株式会社		××年×月×日現在	
		(単位：千円)	
〔 〕		〔 〕	
I 〔 〕	116,000	I 〔 〕	60,000
II 〔 〕	()	II 〔 〕	90,000
1 〔 〕	110,000	負 債 合 計	()
2 〔 〕	6,000	純 資 産 の 部	
3 〔 〕	64,000	I 株 主 資 本	148,000
III 〔 〕	2,000	1 資 本 金	100,000
		2 資 本 剩 余 金	15,000
		(1) 資 本 準 備 金	14,000
		(2) その他資本剰余金	1,000
		3 利 益 剩 余 金	33,000
		(1) 利 益 準 備 金	7,000
		(2) その他利益剰余金	26,000
		〇 〇 積 立 金	20,000
		繰越利益剰余金	6,000
		純 資 産 合 計	148,000
		負債・純資産合計	()
資 産 合 計 ()			

解 答 P. 94

問題 2 損益計算書のひな型

ランク 標準時間
A 4 分

次の損益計算書のひな型を完成させなさい。

損 益 計 算 書		
××株式会社	自××年×月×日 至××年×月×日	(単位：千円)
I 〔 〕		10,000
II 〔 〕		
期首商品棚卸高	500	
当期商品仕入高	6,100	
合 計	6,600	
期末商品棚卸高	600	6,000
〔 〕		()
III 〔 〕		
給 料 手 当	800	
広 告 宣 伝 費	250	
租 税 公 課	200	
減 価 償 却 費	550	
雑 費	200	()
〔 〕		()
IV 〔 〕		
受取利息配当金	800	
有価証券売却益	1,200	()
V 〔 〕		
支 払 利 息	1,900	
有価証券評価損	1,100	()
〔 〕		()
VI 〔 〕		
器具備品売却益	1,600	1,600
VII 〔 〕		
火 災 損 失	1,300	
土 地 売 却 損	100	()
〔 〕		()
法人税、住民税及び事業税		480
〔 〕		()

解 答 P. 95

問題 3 損益の見越・繰延

ランク 標準時間
A 6 分

次の資料に基づき、貸借対照表及び損益計算書を作成しなさい。

(会計期間：Ⅹ1年 4 月 1 日～Ⅹ2年 3 月31日)

<資料 1>

決算整理前残高試算表				(単位：千円)	
貸	付	金	100,000	受 取 賃 貸 料	5,040
給 料 手 当		39,500		受 取 利 息	1,750
支 払 保 険 料		27,000			

<資料 2> 決算整理事項等

- 貸付金のうち30,000千円は、当期11月 1 日に貸し付けた長期のものである。利息は年 2.0%、利払日は毎年 4 月及び10月末日の後受けであり、経過利息の計上を行う。
なお、残額はすべて短期のものであり、利息は適切に処理されている。
- 当社は決算に当たり、給料の未払分500千円を計上する。
- 当期 7 月 1 日に保険料 2 年分12,000千円を払込んだが、決算に当たり未経過分を繰り延べる。
- 受取賃貸料は当期12月 1 日に 1 年分を前受したものである。

【解答欄】

貸 借 対 照 表

X2年 3 月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
短 期 貸 付 金	()	()	()
()	()	()	()
()	()		
⋮			
投資その他の資産			
長 期 貸 付 金	()		
()	()		

損 益 計 算 書

自X1年 4 月 1 日 至X2年 3 月31日

(単位：千円)

科 目	金 額
販売費及び一般管理費	
給 料 手 当	()
支 払 保 険 料	()
⋮	
営業外収益	
受 取 賃 貸 料	()
受 取 利 息	()

解 答 P. 96

問題 4 債権債務 I

ランク 標準時間
A 3 分

次の資料に基づき、貸借対照表を作成しなさい。

(会計期間：Ⅹ1年 4 月 1 日～Ⅹ2年 3 月31日)

<資料 1>

決算整理前残高試算表				(単位：千円)	
受 取 手 形	45,000	支 払 手 形	25,000		
売 掛 金	68,000	買 掛 金	30,000		
仮 払 金	2,000				

<資料 2> 決算整理事項等

1. 売掛金の回収として、得意先 A 社から A 社振出の手形5,000千円を受け取ったが未処理である。
2. 仮払金2,000千円は、翌期に予定している商品仕入に係る代金を前払いしたものである。
3. 買掛金3,000千円につき手形を振り出して決済したが、仕訳の貸借を逆に行っている。

【解答欄】

貸 借 対 照 表				(単位：千円)	
Ⅹ2年 3 月31日現在					
科 目	金 額	科 目	金 額		
流動資産		流動負債			
受 取 手 形	()	支 払 手 形	()		
売 掛 金	()	買 掛 金	()		
()	()				

解 答 P. 97

問題 5 債権債務Ⅱ

ランク 標準時間
A 5分

次の資料に基づき、貸借対照表を作成しなさい。

なお、会計期間はX2年4月1日からX3年3月31日とする。

<資料1>

決算整理前残高試算表				(単位：千円)			
売	掛	金	21,000	借	入	金	11,000
貸	付	金	10,700	未	払	金	50,000
仮	払	金	4,000				
土		地	100,000				

<資料2> 決算整理事項等

1. 売掛金のうち3,000千円は有価証券を売却した際の未収分（翌期決済）である。
2. 貸付金のうち5,000千円はX4年8月31日回収予定のものであり、残額5,700千円はすべて短期のものである。
3. 当期から取引を開始したA社に対して、仕入取引に係る長期の保証金4,000千円を支払ったが、仮払金に計上されている。
4. 借入金のうち6,000千円は、当期首に分割返済の契約（毎月400千円ずつ返済）で借入れたものの残額であり、これ以外の5,000千円は短期のものである。
5. 未払金50,000千円は土地を購入した際に生じたものであり、X4年4月1日決済のものである。

【解答欄】

貸 借 対 照 表				(単位：千円)			
X3年3月31日現在							
科 目	金 額		科 目	金 額			
流動資産			流動負債				
売 掛 金	()		：				
()	()		()	()			
()	()		固定負債				
：			()	()			
固定資産			()	()			
有形固定資産							
土 地	100,000						
投資その他の資産							
()	()						
()	()						

解 答 P. 98

問題 6 営業取引以外に利用される手形

ランク 標準時間
A 4分

次の資料に基づき、貸借対照表を作成しなさい。

(会計期間：X1年4月1日～X2年3月31日)

<資料1>

決算整理前残高試算表		(単位：千円)	
受 取 手 形	170,000	支 払 手 形	75,000
		借 入 金	10,000

<資料2> 決算整理事項等

1. 受取手形には、商品販売取引によって取得した手形120,000千円のほか、資金貸付の際に取得した手形50,000千円（返済期限：X2年9月10日）が含まれている。
2. 支払手形の内訳は次のとおりである。

	満 期 日	金 額	備 考
A手形	X2年4月30日	24,000千円	営業上の取引により振出した手形である。
B手形	X2年8月31日	36,000千円	資金借入れの際振出した手形である。
C手形	X3年6月30日	15,000千円	有価証券を購入した際振出した手形である。

3. 借入金10,000千円は翌期首から毎月500千円ずつ分割返済するものである。

【解答欄】

貸 借 対 照 表			
X2年3月31日現在		(単位：千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
受 取 手 形	()	支 払 手 形	()
()	()	短 期 借 入 金	()
		固定負債	
		長 期 借 入 金	()
		()	()

解 答 P. 99

個別解答編

問題 1

解答

貸 借 対 照 表			
〇〇株式会社		××年×月×日現在	
		(単位：千円)	
〔資 産 の 部〕		〔負 債 の 部〕	
I 〔流 動 資 産〕	116,000	I 〔流 動 負 債〕	60,000
II 〔固 定 資 産〕	(180,000)	II 〔固 定 負 債〕	90,000
1 〔有 形 固 定 資 産〕	110,000	負 債 合 計	(150,000)
2 〔無 形 固 定 資 産〕	6,000	純 資 産 の 部	
3 〔投資その他の資産〕	64,000	I 株 主 資 本	148,000
III 〔繰 延 資 産〕	2,000	1 資 本 金	100,000
		2 資 本 剰 余 金	15,000
		(1) 資 本 準 備 金	14,000
		(2) その他資本剰余金	1,000
		3 利 益 剰 余 金	33,000
		(1) 利 益 準 備 金	7,000
		(2) その他利益剰余金	26,000
		〇 〇 積 立 金	20,000
		繰越利益剰余金	6,000
		純 資 産 合 計	148,000
		負債・純資産合計	(298,000)
資 産 合 計	(298,000)		

問題 2

解答

損 益 計 算 書		
××株式会社	自××年×月×日 至××年×月×日	(単位：千円)
I 〔売 上 高〕		10,000
II 〔売 上 原 価〕		
期首商品棚卸高	500	
当期商品仕入高	6,100	
合 計	6,600	
期末商品棚卸高	600	6,000
〔売 上 総 利 益〕		(4,000)
III 〔販売費及び一般管理費〕		
給 料 手 当	800	
広 告 宣 伝 費	250	
租 税 公 課	200	
減 価 償 却 費	550	
雑 費	200	(2,000)
〔営 業 利 益〕		(2,000)
IV 〔営 業 外 収 益〕		
受取利息配当金	800	
有価証券売却益	1,200	(2,000)
V 〔営 業 外 費 用〕		
支 払 利 息	1,900	
有価証券評価損	1,100	(3,000)
〔経 常 利 益〕		(1,000)
VI 〔特 別 利 益〕		
器具備品売却益	1,600	1,600
VII 〔特 別 損 失〕		
火 災 損 失	1,300	
土 地 売 却 損	100	(1,400)
〔税引前当期純利益〕		(1,200)
法人税、住民税及び事業税		480
〔当 期 純 利 益〕		(720)

問題 3

解答

貸 借 対 照 表

Ⅹ2年 3 月 31 日 現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
短期貸付金	(70,000)	(未払費用)	(500)
(未収収益)	(250)	(前受収益)	(3,360)
(前払費用)	(6,000)		
⋮			
投資その他の資産			
長期貸付金	(30,000)		
(長期前払費用)	(1,500)		

損 益 計 算 書

自Ⅹ1年 4 月 1 日 至Ⅹ2年 3 月 31 日

(単位：千円)

科 目	金 額
販売費及び一般管理費	
給料手当	(40,000)
支払保険料	(19,500)
⋮	
営業外収益	
受取賃貸料	(1,680)
受取利息	(2,000)

解説

(単位：千円)

1. (未収利息) 250※ (受取利息) 250

$$\text{※ } 30,000 \times 2.0\% \times \frac{5 \text{ ヶ月}}{12 \text{ ヶ月}} = 250$$

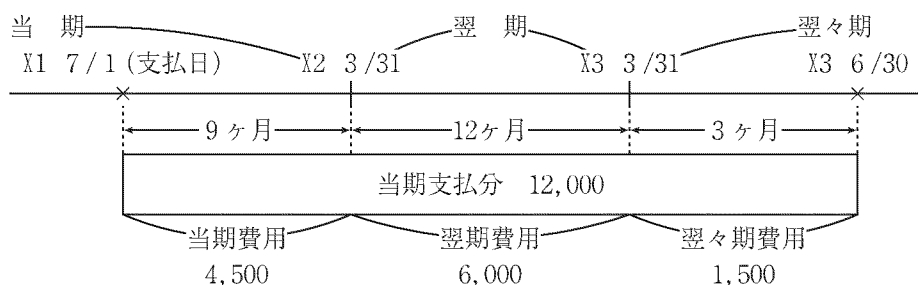
貸付金のうち30,000は投資その他の資産に長期貸付金、残額70,000 (100,000 - 30,000 = 70,000) は流動資産に短期貸付金として表示する。

2. (給料手当) 500 (未払給料手当) 500

3. (前払保険料) 7,500※ (支払保険料) 7,500

$$\text{※ } 12,000 \times \frac{15 \text{ ヶ月}}{2 \text{ 年} \times 12 \text{ ヶ月}} = 7,500$$

前払保険料のうち翌期対応分6,000 (12,000 × $\frac{12 \text{ ヶ月}}{2 \text{ 年} \times 12 \text{ ヶ月}}$ = 6,000) は流動資産に前払費用、翌々期対応分1,500 (12,000 × $\frac{3 \text{ ヶ月}}{2 \text{ 年} \times 12 \text{ ヶ月}}$ = 1,500) は投資その他の資産に長期前払費用として表示する。



4. (受 取 賃 貸 料) 3,360 (前 受 賃 貸 料) 3,360※

$$\text{※ } 5,040 \times \frac{8 \text{ヶ月}}{12 \text{ヶ月}} = 3,360$$

問題 4

解答

貸 借 対 照 表

X2年 3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
受 取 手 形	(50,000)	支 払 手 形	(31,000)
売 掛 金	(63,000)	買 掛 金	(24,000)
(前 払 金)	(2,000)		

解説

(単位：千円)

1. 売掛金の手形決済

(受 取 手 形) 5,000 (売 掛 金) 5,000

2. 商品仕入れに係る代金の前払金は流動資産に前払金（前渡金）として表示する。

(前 払 金) 2,000 (仮 払 金) 2,000

3. 買掛金の手形決済

(1) 正しい仕訳

(買 掛 金) 3,000 (支 払 手 形) 3,000

(2) 会社仕訳

(支 払 手 形) 3,000 (買 掛 金) 3,000

(3) 修正仕訳

(買 掛 金) 6,000 (支 払 手 形) 6,000

問題 5

解答

貸 借 対 照 表

Ⅹ3年 3 月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
売 掛 金	(18,000)	：	
(短 期 貸 付 金)	(5,700)	(短 期 借 入 金)	(9,800)
(未 収 金)	(3,000)	固定負債	
：		(長 期 借 入 金)	(1,200)
固定資産		(長 期 未 払 金)	(50,000)
有形固定資産			
土 地	100,000		
投資その他の資産			
(長 期 貸 付 金)	(5,000)		
(長期差入保証金)	(4,000)		

解説

(単位：千円)

1. 売掛金

有価証券を売却した際の未収分は、未収金（未収入金）として処理する。

(未 収 金) 3,000 (売 掛 金) 3,000

また、当該未収金は翌期決済であるため、1年基準の適用により流動資産に未収金として表示する。

2. 貸付金

・Ⅹ4年 8 月31日回収予定のもの

1年基準の適用により投資その他の資産に長期貸付金として表示する。

・残額

短期のものであるため、1年基準の適用により流動資産に短期貸付金として表示する。

3. 保証金

(差 入 保 証 金) 4,000 (仮 払 金) 4,000

長期のものであるため、1年基準の適用により投資その他の資産に長期差入保証金として表示する。

4. 借入金

・分割返済のもの

流動負債 短期借入金 $400 \times 12 \text{ヶ月} = 4,800$

固定負債 長期借入金 $6,000 - 4,800 = 1,200$

・残額

短期のものであるため、1年基準の適用により流動負債に短期借入金として表示する。

5. 未払金

1年基準の適用により固定負債に長期未払金として表示する。

問題 6

解答

貸 借 対 照 表

Ⅹ2年 3 月 31 日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産		流動負債	
受 取 手 形	(120,000)	支 払 手 形	(24,000)
(短 期 貸 付 金)	(50,000)	短 期 借 入 金	(42,000)
		固定負債	
		長 期 借 入 金	(4,000)
		(長期営業外支払手形)	(15,000)

解説

(単位：千円)

1. 受取手形

- (1) 商品販売取引によって取得した手形、つまり営業取引により生じた手形は正常営業循環基準により流動資産に受取手形として表示する。
- (2) 資金貸付けの際に取得した手形は金融手形のため、貸付金として取扱い、1 年基準の適用により、流動資産に短期貸付金として表示する。

2. 支払手形

- (1) A 手形は、営業取引により生じたもので、正常営業循環基準により流動負債に支払手形として表示する。
- (2) B 手形は、資金借入れの際に振出したもので、金融手形であるため、借入金として取扱い、1 年基準の適用により、流動負債に短期借入金として表示する。
- (3) C 手形は、有価証券購入により振出したものであるため、営業外支払手形として取扱い、1 年基準の適用により、固定負債に長期営業外支払手形として表示する。

3. 借入金

6,000 (500×12ヶ月) は流動負債に、4,000 (10,000－6,000) は固定負債に表示する。